RIST の取り組み

(一般財団法人 高度情報科学技術研究機構)

「京」を中核としたHPCI共用計算資源の一般利用課題を9月から募集!

一般財団法人高度情報科学技術研究機構(RIST)は、スーパーコンピュータ「京」の

登録施設利用促進機関(登録機関)として、以下の3業務を推進しています。

1.利用者選定業務

- ●利用研究課題の募集
- •課題選定
- ●選定課題の公表等

2.利用相談・利用支援業務

- ●一元的技術相談窓口(ヘルプデスク)
- ●技術情報の提供
- ●プログラム移植支援
- ●高並列化支援
- 利用者向け講習会の開催等

3.共用促進業務

- ●情報発信
- 利用成果集作成
- ●成果報告会開催等

また、RISTは「京」を中核とし、多様なユーザーニーズに応える革新的な計算環境を実現する、「革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・イン プラ」(HPCI)においても、HPCI運用事務局として一般利用研究課題の選定や情報の一元的提供等を実施しています。(HPCIを構成する各計算施 設保有機関については、下図をご参考ください。)

HPCIシステムを構成する 計算資源を提供する機関

HPCIを効率よく利用できる 体制と仕組みの提供

HPCIシステムは、当面、

右記の9大学の情報基盤センターおよび 理化学研究所等が資源提供機関となります。

北海道大学 情報基盤センター 東北大学 サイバーサイエンスセンター 筑波大学 計算科学研究センター 東京大学 情報基盤センター 東京工業大学 学術国際情報センター 名古屋大学 情報基盤センター 京都大学 学術情報メディアセンター 大阪大学 サイバーメディアセンター 九州大学 情報基盤研究開発センター 理化学研究所 計算科学研究機構 海洋研究開発機構

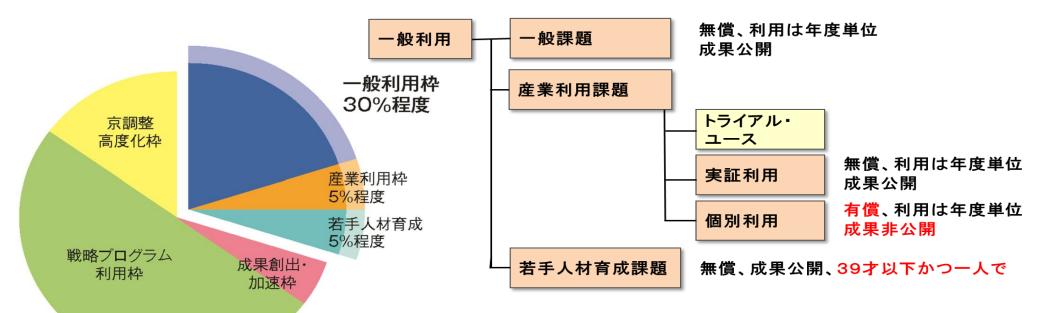


産業界向け利用拠点としてアクセスポイント 【東:高度情報科学技術研究機構(RIST)東京事務所(品川区)西:計算科学振興財団(FOCUS)・(神戸市)】が利用できます。





産業利用における「京」トライアル・ユースをご活用下さい



「京」を試用して、研究課題への適用が可能か、有効な結果が得られそうかを評価してから

本格利用(実証利用・個別利用)を行えます。

- ◆ 産業利用限定
- ◆ 随時応募受付
- ◆ 無償で利用可能
- ◆ 期間は6か月間
- ◆ 5万ノード・時間積の資源を配分
- ◆ 24ノード以上の規模を達成することが要件
- ◆ 利用報告書の提出は必要

「京」以外のHPCI 資源のトライアル ・ユースも有り